※令和３年度以前入学生用

学校番号	3021

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	3	第３学年	『COMET English Communication Ⅱ』（数研出版）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，話し合うなどして結論をまとめようとすることができる． ・英語の音声的な特徴や内容の展開などを注意しながら話そうとすることができる．	コミュ英Ⅱ ・プレゼンテーション	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，ある程度まとまりのある文章を書こうとすることができる． ・論点や根拠などを明確にしながら書こうとすることができる．	コミュ英Ⅱ ・定期考査 ・ライティング	・事物に関する紹介や報告，対話や討論などを聞いて，情報や考えなどの概要をある程度とらえることができる． ・事物に関する紹介や報告，対話や討論などを聞いて，情報や考えなどの要点や詳細をある程度とらえることができる．	コミュ英Ⅱ ・定期考査 ・リスニングテスト	・説明，評論，物語，随筆などを速読して，概要をある程度とらえることができる． ・説明，評論，物語，随筆などを精読して，要点や詳細をある程度とらえることができる．	コミュ英Ⅱ ・定期考査

※令和３年度以前入学生用

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

４ 学習の活動

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 6 (7時間)	さまざまなモノの形の「なぜ？」を探る	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「理由を述べる表現」を用いて，場面に合ったやり取りをする。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	さまざまなものの形やその形となった理由について関心を持ち，積極的に発言しようとしたり，聞こうとしたりしている。	・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・発音と文のリズムに注意して英文を読む。 ・「理由を述べる表現」を用いて，場面に合ったやり取りをする。	・ ペアで各セクションの内容をメモに基づいて伝え合う。	・発音と文のリズムに注意して英文を読むことができる。 ・「理由を述べる表現」を用いて，場面に合ったやり取りをすることができる。	・教科書準拠のベーシックノートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ さまざまなものの形に関する本文を読み，その形となった理由について理解する。	Comprehension を利用してセクションごとに概要を把握する。	・穴のあいた硬貨がある２つの理由、観覧車とゴンドラが丸型で作られている理由、プラストマイナスのねじの利点について理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ 理由を述べる表現の使い方を理解する。 ・関係代名詞 what の意味や用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・ 理由を述べる表現の使い方を理解している。 ・関係代名詞 what の意味や用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 7 (7時間)	尾びれを失い泳げなくなったイルカ，フジが人工尾びれで泳ぎを取り戻すまで	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		イルカのフジや，フジを助けようとした人々について関心を持ち，積極的に発言し，聞くことができる。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	イルカのフジや，フジを助けようとした人々について関心を持ち，積極的に発言しようとしたり，聞こうとしたりしている。	・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・発音と文のリズムに注意して英文を読む。	・ ペアで各セクションの内容をメモに基づいて伝え合う。	・発音と文のリズムに注意して英文を読むことができる。	・教科書準拠のベーシックノートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ イルカのフジや，フジを助けようとした人々に関する本文を読み，フジの身にどのようなことが起こったかについて理解する。	Comprehension を利用してセクションごとに概要を把握する。	・ イルカのフジや，フジを助けようとした人々に関する本文を読み，フジの身にどのようなことが起こったかについて理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		過去完了形(had＋過去分詞)の基本的な用法(大過去/継続/完了/経験)を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	過去完了形(had＋過去分詞)の基本的な用法(大過去/継続/完了/経験)を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 8 （７時間）	日本のサービスは過剰？外国の人々から見た考察	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		身の回りのサービスやそれに対する日本と海外の考え方の違いについて関心を持ち，積極的に発言し，聞くことができる。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	身の回りのサービスやそれに対する日本と海外の考え方の違いについて関心を持ち，積極的に発言しようとしたり，聞こうとしたりしている。	・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・発音と文のリズムに注意して英文を読む。 ・「相手の考えを尋ねる表現」を用いて，場面に合ったやり取りをする。	・ ペアで各セクションの内容をメモに基づいて伝え合う。	・発音と文のリズムに注意して英文を読むことができる。 ・「相手の考えを尋ねる表現」を用いて，場面に合ったやり取りをすることができる。	・教科書準拠のベーシックノートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		日本のサービスに関する海外の留学生の議論を読み，日頃受けているサービスが本当に必要なものかどうかを考える。	Comprehension を利用してセクションごとに概要を把握する。	日本のサービスに関する海外の留学生の議論を読み，日頃受けているサービスが本当に必要なものかどうかを考えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・使役動詞(make/let/have)の基本的な用法を理解する。 ・外国の人からみた日本のよい点・悪い点について，いくつかの具体例を知る。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・使役動詞(make/let/have)の基本的な用法を理解している。 ・外国の人からみた日本のよい点・悪い点について，いくつかの具体例を知っている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 9 （７時間）	落ち込んだときに気分を変える効果的な考え方とは	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・感情と思考の関連性について関心を持ち，積極的に発言し，聞くことができる。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・感情と思考の関連性について関心を持ち，積極的に発言しようとしたり，聞こうとしたりしている。	・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・発音と文のリズムに注意して英文を読む。 ・「同情する表現」を用いて，場面に合ったやり取りをする。	・ ペアで各セクションの内容をメモに基づいて伝え合う。	・発音と文のリズムに注意して英文を読むことができる。 ・「同情する表現」を用いて，場面に合ったやり取りをすることができる。	・教科書準拠のベーシックノートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・落ち込んだときに気分を変える方法に関する本文を読み, negative thinking の例や negative thinking をやめる効果的な方法について理解する。	Comprehension を利用してセクションごとに概要を把握する。	・落ち込んだときに気分を変える方法に関する本文を読み, negative thinking の例や negative thinking をやめる効果的な方法について理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞の継続用法の形や働きを理解する。 ・感情をうまくコントロールすることやメンタルヘルスケアの重要性を知る。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の継続用法の形や働きを理解している。 ・感情をうまくコントロールすることやメンタルヘルスケアの重要性を知っている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 10 (7時間)	紙管を使った建築で世界的に知られる建築家，坂 茂さん	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		建築家 坂 茂さんと彼の活動について関心を持ち，積極的に発言し，聞くことができる。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	建築家 坂 茂さんと彼の活動について関心を持ち，積極的に発言しようとしたり，聞こうとしたりしている。	・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・発音と文のリズムに注意して英文を読む。	・ ペアで各セクションの内容をメモに基づいて伝え合う。	・発音と文のリズムに注意して英文を読むことができる。	・教科書準拠のベーシックノートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		建築家坂 茂さんに関する本文を読み，彼のこれまでの活動や仕事に対する思いについて理解する。	Comprehension を利用してセクションごとに概要を把握する。	建築家坂 茂さんに関する本文を読み，彼のこれまでの活動や仕事に対する思いについて理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係副詞(when/where)の基本的な用法を理解する。 ・災害時の被災地支援に関し，さまざまな取り組みの例や問題点について知る。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係副詞(when/where)の基本的な用法を理解している。 ・災害時の被災地支援に関し，さまざまな取り組みの例や問題点について知っている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 11 (7時間)	南アフリカのマンデラ大統領とラグビー代表チームの挑戦	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		マンデラとスプリングボックスの挑戦やアパルトヘイトについて関心を持ち，積極的に発言したり，聞こうとしたりする。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	マンデラとスプリングボックスの挑戦やアパルトヘイトについて関心を持ち，積極的に発言しようとしたり，聞こうとしたりしている。	・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・発音と文のリズムに注意して英文を読む。	・ ペアで各セクションの内容をメモに基づいて伝え合う。	・発音と文のリズムに注意して英文を読むことができる。	・教科書準拠のベーシックノートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		マンデラとスプリングボックスの挑戦に関する本文を読み，アパルトヘイトや，ラグビーワールドカップ後の南アフリカに何が起こったかについて理解する。	Comprehension を利用してセクションごとに概要を把握する。	マンデラとスプリングボックスの挑戦に関する本文を読み，アパルトヘイトや，ラグビーワールドカップ後の南アフリカに何が起こったかについて理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・知覚動詞＋O＋動詞の原形/～ing の意味や用法を理解する。 ・人種・性・社会的身分などに関係なく，基本的人権が尊重されるべきであることを知る。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・知覚動詞＋O＋動詞の原形/～ing の意味や用法を理解している。 ・人種・性・社会的身分などに関係なく，基本的人権が尊重されるべきであることを知っている	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 12 (7時間)	世界に誇る日本の町工場の開発力	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		日本の工場のものづくり精神や高度な工業技術について関心を持ち，積極的に発言しようとしたり，聞こうとしたりする。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	日本の工場のものづくり精神や高度な工業技術について関心を持ち，積極的に発言しようとしたり，聞こうとしたりしている。	・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・発音と文のリズムに注意して英文を読む。	・ ペアで各セクションの内容をメモに基づいて伝え合う。	・発音と文のリズムに注意して英文を読むことができる。	・教科書準拠のベーシックノートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		日本の町工場とその製品に関する本文を読み，小さな町工場の開発力とその理由について理解する。	Comprehension を利用してセクションごとに概要を把握する。	日本の町工場とその製品に関する本文を読み，小さな町工場の開発力とその理由について理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法過去/仮定法過去完了の基本的な用法を理解する。 ・日本の町工場が開発した製品で，世界で評価されているものについて知る。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・仮定法過去/仮定法過去完了の基本的な用法を理解している。 ・日本の町工場が開発した製品で，世界で評価されているものについて知っている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Reading 2 (6時間)	東日本大震災発生時，高校生はどう行動し，何を感じたのか―２人の高校生の体験を紹介	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		わからない単語や表現があっても，推測するなどして読み続けようとすることができる。	・段落ごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	わからない単語や表現があっても，推測するなどして読み続けようとしている。	・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・発音と文のリズムに注意して英文を読む。	・ ペアで各段落の内容をメモに基づいて伝え合う。	・発音と文のリズムに注意して英文を読むことができる。	・教科書準拠のベーシックノートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		情景や出来事・登場人物の心情を読み取りながら，手記を読み味わう。	Comprehension を利用して概要を把握する。	情景や出来事・登場人物の心情を読み取りながら，手記を読み味わうことができている。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		さまざまなボランティア活動の例と，それらの活動がなぜ必要なのかについて知る。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	さまざまなボランティア活動の例と，それらの活動がなぜ必要なのかについて知っている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。